

平成 27 年度 東濃支部症例検討会 活動報告

日時:平成 27 年 11 月 28 日(土) 14:00~16:00

場所:土岐市立総合病院 核医学棟大会議室

内容:症例検討6題

グループワーク「地域包括ケアにおける理学療法士の役割」

座長:東濃厚生病院 加藤祐亮先生

特別養護老人ホームシクラメン 原司先生

アンケート結果

- ・他施設の PT と交流が取れて良かった
- ・普段経験しないような特殊な症例を聞いて良かった
- ・グループワークが良かった
- ・もう少し質疑応答での活発さが必要
- ・症例検討会の症例をグループで討議したらどうか

木枯らしが吹きすさぶ頃となりましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、去る 11 月 28 日(土)に開催された症例検討会について、以下に報告致します。

今回は、6人の演者による症例発表と参加者全員によるグループワークを行い、参加者は23名でした。発表演題は、整形外科疾患を中心にバラエティに富んだ内容で、大変勉強になるものばかりでした。また、グループワークでは「地域包括ケア」について、グループ内での議論、全体の発表を通して学び合うことができました。明確な答えが出ない検討内容ではあったものの、症例検討会と比べると活発な議論ができ、何より、各病院・施設間での交流を図れたことが収穫だったのではないのでしょうか。

最後に、座長を務めて頂きました先生方、症例発表をして頂いた先生方、準備に携わってくれたスタッフの皆さん、準備や後片付けを手伝って下さいました参加者の皆様に心より御礼申し上げます。

